

# お口の健康情報室

テレビや新聞などで「口腔がん」が幅広く知られるようになりました。口の中にできるがんの総称で、舌や唇、歯ぐきなど、歯以外のどこにでも発生する可能性があります。

アルコールや喫煙などの生活習慣に加え、放置した虫歯や合わない入れ歯に舌や頬が

## 健診で口腔がん発見

傷つけられたり、口内が歯垢や歯石で汚れていたりすると発生しやすくなります。初期の段階ではほとんど痛みがないことが特徴です。

口腔がんは進行すると、手術をしても口の機能を大きく損なう恐れがありますが、早期に発見し、治療することで元の生活を取り戻すことができます。自分では発病に気づかないこともあります。定期的な歯科健診や適切な歯科治療が早期発見につながり、リスクを抑えられます。

県歯科医師会では県から委

託を受け、県内の歯科医師を対象に口腔がんの講習会を実施しています。これからも県民への啓発や知識の普及に向けた取り組みを続けていきます。  
(千葉県歯科医師会)



「8029運動」PRキ

ャラクター もぐじい